



～農業振興を通じて地域社会へ貢献～



今年も田植えのシーズンを迎え、5月10日からJA管内各地域で田植えが行われた。

→記事の詳細は4ページ

JAきたそらちでは、ホームページ/Facebook/Instagram/YouTubeで、魅力満載の情報を発信中です!ぜひ、ご覧ください!



ホームページ



YouTube



Facebook



Instagram



JA HITASORACHI

目次

- きたそらち農協総代決まる 2～3
- 春作いちご出荷スタート 5
- 地区担当体制のご紹介 12～14
- 営農懇談会 開催 18～19

きたそらち農協総代決まる

総代候補の推薦(立候補)届を5月10日で締め切り、総代定数300名に対し推薦300名の定数で、全員無投票推薦で決まりました。任期は令和4年5月24日から3年間となります。

当選者は次の通りです。(敬称略)

音江地区

55名

若林 茂 新
馬場 章次 再
奥山 晃一 新
山田 淳 再
大谷内 清 再
坂谷内将之 再
谷脇 弘之 再
長岡 祐一 新
加賀美 匠 新
野田 晃宏 新
由野 政之 新
安村 一稔 新
田川 大輔 新
佐々木伸介 新
田中 龍貴 新
田中 亮嗣 新

篠原 隆浩 新
和田 将行 新
小倉 孝一 新
西川 峰 新
吉田 秀一 新
松浦 保徳 新
酒井 浩幸 新
佐藤 巧 新
脇本 淳 新
渡辺 博徳 新
田中 秀規 新
吉川 永充 新
安居 博知 新
野崎 忠 再
石川 大輔 再
市場 雅俊 再
寺本 義隆 再
齋藤 敏秋 再
曾我部 透 再

ムム地区

32名

青木 秀明 再
米陀 直樹 再
菊地 尚 再
加藤 奈三 再
原 聡 再
寶利 千芳 再
山崎 和徹 再
妙島 明 新
中村 二仁 新
原田 富之 新
横川 和敬 新
山川 功 新
吉田 宏之 新
辻本 巧 新
坂本 辰彦 新
田村 和徳 新
桃野 太希 新

横内 優治 新
市田 修二 新
林 繁美 新
島 保典 新
菊入 等 新
村上 利行 新
関口 充泰 新
田中 克和 新
長谷 敏弘 新
吉田 眞雄 新
馬場 一俊 再
江幡 良博 再
鬼原 慎一 新
矢野 克実 新
鈴木 秀通 新
北本 清貴 新
小林 浩治 新
栗野 佑介 新
中川 伸昭 新

一己地区

45名

片桐 章晴 新
宮田 博章 新
田村 靖人 新
増田 貴志 再
米澤 明 再
本瀬 修二 再
伊藤 裕美 再
折野 哲也 再
山田 剛 再
神尾 誠 再
神尾 綾子 再
垣谷 康一 再
荒井 秀章 再
荒井 和也 再
中野 善隆 再
佐々木弘昭 再
先名 翔太 新

長野 靖 新
清水 雄斗 新
谷内 雅俊 再
野原 利文 再
東谷 陽一 再
坂井 幸宏 再
高瀬 慎司 再
原田 純 再
大森 毅英 再
大井賢太郎 再
寺越 知宏 再
小塚 裕貴 再
野原 章弘 再
安藤 順三 再
藤川 豊 再
平田 拓哉 再
渡邊 裕一 新
山田 康弘 新
小田 敏一 新
正田 富啓 新
宮本 憲代 新
土井 政樹 新
菅原 司 新
砂本 尚紀 再
坂田 輝行 再
岩淵 一男 再
野原 利浩 再
横井 優司 再

納内地区

24名

毛利 紀幸 新
塩田 吉範 新
水谷 政幸 再
撫養 潔 新
奥場 睦泰 再
岩村 清光 新
鮫澤 公秀 再
高村 雅紀 新
荒井 政明 新
種田 光男 新
平田 実 新
蓑口 清志 新
北原 和夫 再
金本 豊仁 再
川中 孝之 再
橋本 秀敏 新
谷岡 勤 新
長谷川勝英 再
尾崎 恒雄 新
村椿 光生 新
鈴木 陽志 新
山田 憲明 新
宮武 努 新
浅井 敬司 新
尾郷 勝 新
青木 照一 新

多度志地区

26名

中村 稔 新
松井 守 新
遊佐 稔 新
山田 真 新
西田 展好 新
川端 健太 新
川端 正彦 新
鍛冶 輝幸 新
齋藤 光昭 新
杉本 慶範 新
大井 富与 新
赤澤 晃光 再
佐藤 秀幸 再
門間 嘉之 再
板垣 昭仁 新
奥谷 峰久 新
池田 斉 再
池田 定儀 再
竹田 真也 新
堀井 大輔 新
松田 学 新
目黒 時夫 新
村上 友規 新
池田 隆幸 新
大川 広志 新
西川 雄一 再
納村 光明 新

雨竜地区

50名

加津 輝明 再
藏田 定 再
松平 昌広 再
橋本 貴之 新
安部 直樹 再
谷本 貴志 再
千代崎 幸隆 再
岡部 優 再
丹羽 英紀 再
石橋 章雄 再
杉森 修一 再
徳光 忍 再
松本 薫 再
久保田 健司 再
池津 行紀 再
柴垣 恵一 再
上月 義雄 再
池田 幸広 新
佐々木 隆 再
太田 恵一 再
伊藤 忠文 再
坪田 恭幸 再
佐々木 義明 再
西丸 貴寿 再
能祖 薫 再
武石 勝智 再

北竜地区

48名

西山 孝則 再
白岡 直樹 再
山本 敏崇 再
山本 光也 再
長谷部 朋 再
明道 昭典 新
高橋 勲 再
佐藤 拓 再
小山 武 再
水上 建二 再
中野 洋章 再
中野 茂樹 再
佐々木 健一 新
沖田 浩一 再
宮脇 純 新
志部 谷雄一 新
藤江 孝次 新
志部 谷信治 新
藤江 準也 新
田岡 隼人 新
高橋 和匡 新
小川 達也 新
野口 勝男 新
大熊 一成 新
野原 康文 新
中西 史 新

藤井 啓二 再
松本 和宏 新
渡邊 俊成 新
高畑 克洋 新
高田 学 新
大島 浩一 新
加藤 重光 新
前田 規文 再
川島 史伸 再
干場 守 新
鵜飼 孝志 再
森島 朝夫 再
川上 健康 再
平林 和美 再
道下 浩 再
三上 公昌 再
辻 洋平 再
坂巻 裕人 再
吉田 庄吾 再
橋本 哲 再
浅野 義春 再
植松 春雄 再
竹林 義晃 再
朝倉 億法 再
松永 尊 再
岩倉 祥隆 再
高田 幸喜 再
江田 正 再

幌加内地区

30名

蔵前 文彦 再
宇野 利徳 再
近藤 勝行 新
岩本 浩人 再
北村 富子 新
大野 勝敏 再
中川 祐哉 新
鈴木 努 再
徳重 久美子 新
加藤 慎一 新
堂前 智史 再
廣瀬 一真 新
善岡 浩樹 新
佐藤 稔 新
川本 隆幸 新
深瀬 友博 再
尾崎 浩郎 再
續木 裕己 再
井崎 倫義 新
高田 昌幸 再
川瀬 崇 再
小坂 一行 再
伊藤 隆幸 新
高橋 孝行 再
土居 健一 再
藤井 明紀 再

篠原 剛 再
(株)市村ファーム
市村 良治 新
山内 勝治 再
北村 利樹 再
鹿島 邦治 再
菅原 文雄 新
阿部 隆幸 再
古林 一文 再
村上 勝彦 再
平野 利幸 再
南谷 秀明 再
藤井 祐 再
古屋 伸幸 再
花岡 恵佑 再
畠山 勝利 再
高山 勝行 新
福田 裕 新
小林 秀勝 新
藤野 勝正 再
小川 生吹 再
(有)中河牧場
中河 聖弘 再
(有)大曲関口牧場
関口 豪 再



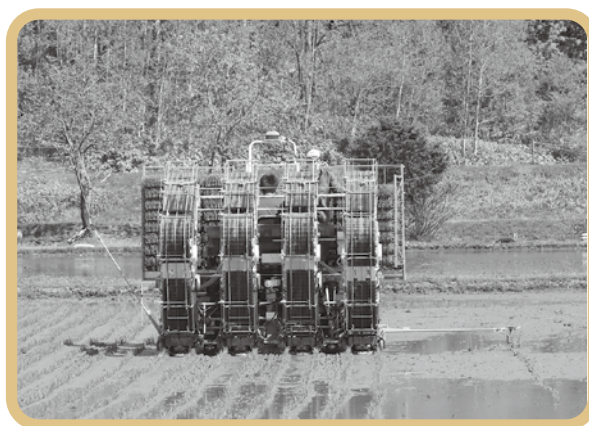
田植えスタート



5月10日から、一已地区を皮切りに、JA管内各地区で田植え作業がスタートした。

音江地区では、近澤信吾さんが5月15日から作業を始め、10日ほどかけて21.7haに「ゆめぴりか」「ななつぼし」「きらら397」「ふっくりんこ」を作付けする。近澤さんは、「風が強い日が多くハウス管理等に苦労したが、天候は良く作業は順調に進んでいる。今年は誰にも負けないような良いお米を作れるよう頑張りたい」と話す。

今年度のJA管内では、うるち米ともち米合わせて計約9,400haで作付けする見込み。田植え作業は5月20日頃ピークを迎え、5月末頃まで続く予定。



(表紙写真は弟の和弥さん)

水稲育苗巡回を実施



4月25日から5月9日にかけて、当JA管内各支所で水稲育苗ハウスの巡回が行われた。支所営農課職員を中心に、支所金融共済課・支所資材課、資材推進課、販売部、また空知農業改良普及センター北空知支所の職員などが班に分かれて、同管内の水稲生産者を訪問し、苗の草丈などの生育状況やハウス内の保温、灌水方式、今後の育苗管理について確認した。

納内地区の山田憲明さんは、「今後も周りの方から聞いたことを参考にして、情報を集めつつ良いものを作っていきたい」と意気込んだ。

水稲直播研究会 播種作業

5月8日から19日にかけて、水稲直播研究会による今年度の直播播種作業が行われた。研究会では、8名のオペレーターにJA職員が付きGPS自動操舵機能を付けた12条の専用播種機を使用し作業を行った。

同会員36人の水田に「ななつぼし」「ゆめぴりか」「えみまる」のほか、飼料用米の「そらゆたか」などの種籾を播種した。昨年と比べて面積は20ha増え約110haとなった。水稲直播研究会の会員である浅野義春さんは、「直播はハウス管理が無い分、時間やコストを抑えることができ、作業の能率も上がっている。今後も直播の面積を増やしていきたい」と話す。

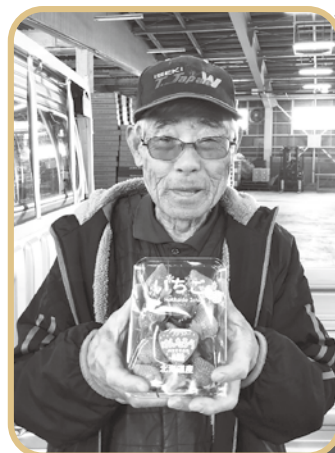
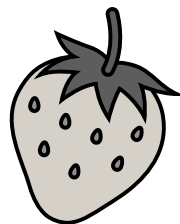


春作いちごの出荷始まる

4月29日、きたそらちの春の味覚を代表する果実、春作いちごの「けんたろう」が初出荷を迎えた。この日は納内地区の尾郷勝さんより6パック出荷された。今年は雪解けが早く、春先の好天で生育が早まり出荷となった。

当JA管内の春作いちごは、「けんたろう」と「ゆきうら」の2種類があり市内2戸の生産者で約2,000株を栽培しており、6月中下旬頃まで出荷される。道内近郊市場に出荷し、道の駅「ライスランド深川」当JA農畜産物直売所「eciR」などに並び、

【青果部 植田】



青果部

直売所eciRからのお知らせ

6月より営業時間が下記の通り変更となります。

※新型コロナウイルス感染拡大防止の為、営業時間を変更する場合がございます。

6月から9月までの営業時間 9:00～19:00

広い視点で食農教育 管内小学校へ食育教材を贈呈

当JAは管内小学校10校に、JAバンクが制作した食育教材「農業とわたしたちの暮らし」を贈呈した。この教材では、農業や食、環境、またそれらに関わる経済活動などをイラストや写真、グラフでわかりやすく表現されており、次世代を担う子どもたちに農業への理解を深めてもらおうと、平成20年から毎年継続して贈呈している。

今年は5月2日、岩田清正専務が深川市立多度志小学校を訪問し、同校5年生に教材本とDVDを手渡した。

教材を受け取った同校の木村一典校長は、「食農教育については、教科書や地域の活動のなかで大まかに学ぶが、この教材を活用させていただきながら、広い視点で食と農業について子どもたちに学んでもらいたい」と話す。



特産物で深川市を 盛り上げたい!

縁∞無限大を開催!

5月5日にキッチンカーなど市内外の飲食店を集めたイベントが、やすらぎホールの駐車場等で開催された。

イベントを企画した脇田麻里子さん、三好真美さん、生川賀容子さんの3名は、管内農業やJAを地域の市民に、より知ってもらうために令和2年から行っているJAの事業「地域農業応援団」の卒業生で、事業を通じて「深川市をもっと盛り上げたい」「深川市の良さを知ってもらいたい」と企画し、「さんなすびーず」として出店。

販売した黒米バーガー（深川市産の黒米、ななつぼし使用）とバナナシェイク（深川市産の黒米、ななつぼし、長いも使用）は1時間足らずで完売した。

【青果部 河原】



令和4年度 北育ち元気塾第2回研修会 開催

5月10日、深川市にて令和4年度「北育ち元気塾」の第2回研修会が開催され、元気塾生17名が出席した。

(株)北海道クボタの大町弘之セールスアドバイザーより田植機の実機を用いて田植機の性能及び使用方法について説明を受けた。

続いて、水稻育苗巡回が行われ空知総合振興局空知農業改良普及センター北空知支所の酒井紀彰専門主任の説明のもと、深川市農業センターと北海道農業士の野原利文氏（一已地区）の水稻苗の観察を行った。

塾生は「普段、他の生産者の育苗を見ることがなかったため、とても新鮮で勉強になった」と感想を述べた。

その後、「経営事例の紹介『我が家の経営計画』」について講話を受けた。野原氏からは税に係る勉強の大切さや地域の人達との繋がり大切さを塾生たちに伝えた。



農業
振興部

イペ・トイ・レシカ ～JAきたそらち 食農教育 農の学び舎2022～ 子ども向け食農教育事業を開催



「農業体験」「加工体験」を通じて、この地域の農畜産物を守ることの大切さと「JAが果たす役割」を伝えるため、昨年より小学生を対象にした食農教育事業を行っている。

この事業の運営は、当JAの若手職員人財養成塾に指名された26歳前後の職員10名が行い、講義の受講だけでなく本事業への参画により、農業体験や子ども達との触れ合いを通じて人間力を高めることも目的の一つとしている。

今年は、5月14日に当JAの本所で開校式を行い、深川市内の児童8名が参加した。柏木孝文組合長は開会に当たり「作物の収穫や施設の見学など半年間様々な体験を行っていく。楽しみながら少しでも地域農業のことを理解して頂ければ」と歓迎の挨拶を行った。続いて、職員から農業とJAについてプロジェクターを使いながらわかりやすく説明を行った。



当初は、ミニトマトとナスを植える体験の予定であったが、雨天のため当JAの施設である深川マイナリー、精米施設などを見学した。

施設では、職員からお米の作り方や品種の特徴などを説明した。精米する前の米を見た児童は「家で食べるものと全然違う！」と驚きの声をあげた。

今後は10月までに4回、牛の搾乳体験や果物・野菜の収穫などを行う。



新たな転作作物として 「子実用とうもろこし」 の播種作業

深川支所納内地区の農事組合法人 旭農場（岡田徹代表取締役）と荒井政明さんの圃場で5月12日と17日に子実用とうもろこしの播種作業が行われた。

子実用とうもろこしを転作作物として作付けを行うことは深川市内としては初めてで、小麦、大豆等の連作障害の回避や、作業の省力化による作業時間当たりの所得向上が期待されている。

実際に子実用とうもろこしの播種作業を行った岡田さんは「土地の物理性改善にも繋がり、今後の後作にも良い影響となれば」と話す。

深川支所における子実用とうもろこしの作付面積は、87aで、10月末頃収穫を迎える予定。



スマート農業技術研究会 ドローンを使って水稻直播

スマート農業技術研究会（原 聡会長、会員34名）は5月12日、本年度の実証試験として、ドローンによる水稻直播を行った。ホクレン岩見沢支所営農支援室とホクサン(株)の協力のもと、松本拓磨さん（一已地区）の圃場45aと白岡直樹さん（北竜地区）の圃場42aに、直播専用品種「えみまる」をDJI社製ドローンXAG P30を用いて播種をした。

同研究会は昨年度も同様の内容で試験を行い、好天にも恵まれ慣行の直播栽培と比較して遜色ない収量・品質となり良好な成績を収めることができた。当年度は前年度の反省を踏まえて、播種ムラの改善と総作業時間の測定を行った。

作業当日はホクレンを中心に、近郊の普及センター職員なども含めて約30名が試験を見学した。昨年末の水田活用交付金見直しの動きに伴い、機動性に優れ、汎用性を有するドローンによる水稻播種に関心が寄せられており、今後同様の取組みが増加することも想定される。

【振興課 廣田】





新風



農家後継者



氏名 すぎもと なおたか 杉本 直孝 さん

年齢 23歳

就農年 令和2年4月

地区 北竜支所 三谷宮農組合

経営主 杉本克裕 さん

経営面積 4・8 ha

(水稲、スイカ、緑肥)

☆目指す農業

就農する以前は、海上自衛隊で勤務していましたが、海の上とは真逆の生活になりましたが、これからは、しっかりと地に足をつけて、頑張っていきたいと思います。

まだまだ覚えることは沢山ありますが、1日でも早く知識・技術を習得し、立派な農業者になれるよう努めます。青年部や地域の皆様方のご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

北竜支所

「うまんちゅ市場」販売イベント



4月26日、JAおきなわファーマーズマーケットいとまん「うまんちゅ市場」にて北竜中学校の3学年（生徒数9名）の修学旅行における「北竜ひまわりライスの販売実習」を行った。販売実習には当JA職員も参加し、生徒とともに販売・PRを行った。

生徒たちは、4月18日に北竜ひまわりライスの特徴や声掛けの仕方などの事前学習を得て、販売実習に挑んだ。

当日は「ななつぼし」と「ゆめぴりか」の2種類を販売し、購入者には「きたくりん」パックごはんのプレゼントを行った。また試食も用意し、品種ごとに「五分つき」と「精米」の4種類を提供した。

序盤は緊張気味だった生徒たちは、次第に声出しも大きくなり店内は活気に溢れた。中には沖縄の方言を教えてくださいとお客様もあり、沖縄と北海道の方言を交えた声掛けで場を和ませた。

売上も通常の平日に比べ、3倍以上になったと「うまんちゅ市場」関係者にも喜ばれた。

【北竜支所 内村】



JAボランティア花菜

そば大福を幌加内町社会福祉協議会等へ寄贈

JAボランティア花菜（井上信子会長、会員11名）は、3月31日に幌加内町社会福祉協議会と町内の福祉施設へそば大福を寄贈した。

寄贈にあたり、新型コロナウイルスの影響が懸念されていたが、まん延防止等重点措置が明けたことで今年もそば大福の贈呈を行うことができた。

この日は、同会員7名が参加して手作りのそば大福を用意し、井上会長と北村和子副会長が出来立てのそば大福を各施設へ訪問して手渡すと、「いつもありがとうございます」「デイサービスを利用している、高齢者の皆さん楽しみにしているんです」などの言葉をいただいた。



【幌加内支所 岩本】



幌加内支所

そば栽培講習会を開催

4月11日、JAきたそらち幌加内支所そば部会は、そば生産者を対象に令和4年産そばの栽培に向けた栽培講習会を開催した。

講習会は上川農業改良普及センター士別支所の吉田均氏を講師に迎え、昨年干ばつ気味の圃場で多く見られた雑草への対策や、土壌分析と施肥管理についての説明が行われた。

吉田氏は、「特に国際社会の影響を強く受け肥料原料の価格が上昇し肥料代が高騰する中、肥料コストを低減する為に土壌診断を実施し、分析結果をもとに適正施肥を行いコストを抑えることで、肥料代を節約でき安定的な農産物の生産に繋げることが大切である」と説明した。

また、緊急事態宣言の発出に伴う学校の一斉休校やカフェなどの営業自粛により生乳の消費が落ち込んでおり、生乳の生産のピークを迎える春に向け牛乳消費拡大を後押しする為に、講習の参加者には乳製品のセット（牛乳1リットル・チーズ・ヨーグルト等）が配られた。

【幌加内資材課 宮田】





幌加内地区 豊穰祈願祭開催



4月6日、JAきたそらち幌加内支所そば部会と幌加内町もち米生産組合が合同で、上川神社（旭川市）にて豊穰祈願祭を執り行った。

令和4年産の農作物の豊穰や農作業中の事故防止・安全を願う祝詞が読み上げられた後、両組織を代表してそば部会の古屋伸幸部会長が玉串を奉納し豊穰祈願祭を無事終えた。

終了後、古屋部会長は「作業事故や怪我には充分留意していただき、実りある秋を迎えられるよう、五穀豊穰と家内安全をお祈りしたい」と挨拶をした。

【幌加内資材課 宮田】



経済部

「乾燥灯油」取扱い拡充について

令和4年度から灯油の価格対策として「乾燥灯油」の取扱を拡充致します！

『今までの対策』

農業施設において小麦・米の乾燥を目的に使用される灯油を5円引きで供給
小麦（7～8月）、お米（9～10月）

『令和4年からの拡充内容』

小麦・お米に加え、大豆・雑穀等の乾燥に係る燃料についても通年5円引きで供給

『配送依頼時の注意』

給油日・数量の他、「作物名・灯油タンクの場所」をお伝え下さい

『灯油の区分』

区 分	家庭用灯油	乾燥灯油	営農灯油
用 途	一般家庭用	・麦、米、雑穀等、乾燥に使用する燃料	・ハウス加温用燃料 ・畜舎用燃料
対策費	通常価格	5円引きで供給	5円引きで供給



地区担当体制のご紹介

JAでは、組合員と共に地域農業を振興し、より良いJA運営に向けて、地区担当体制を整備しています。

今後、全戸巡回等を通じて組合員一人ひとりとの情報交換・ビジョンの共有を図ってまいりますので、よろしくお願いします。

つきましては、本年度の地区担当職員及び作物別・部門別の担当職員をご紹介します。

音江地区



【上段・左より】 齋藤 直寛 主査（深川支所営農課）
松本 大輝 係（深川支所営農課）
岡林 良幸 課長（深川米穀施設課）
【下段・左より】 森島 直樹 主査（振興課）
遠藤 茂夫 主査（資材推進課）
梅村 大輔 主査（融資課）
上埜 祐輝 係（渉外課）

メム地区



【上段・左より】 上月 洋 調査役（深川支所営農課）
荒井 悠志 係（深川支所営農課）
小島 和也 係（深川米穀施設課）
廣田 淳 課長（振興課）
【下段・左より】 石野 泰誠 係（営農企画課）
中村 敦洋 係（資材推進課）
伊藤 信一 調査役（金融共済深川支所）
谷内 健二 主査（融資課）

一己地区



【上段・左より】 渡辺 康貴 調査役（深川支所営農課）
戸嶋 凌太 係（深川支所営農課）
板見 秀二 係（深川米穀施設課）
小松 努 主査（振興課）
【下段・左より】 高桑 陵子 主査（営農企画課）
田中 嘉浩 主査（資材推進課）
岡部慎一郎 係（金融共済イチヤン本所）
白井 恵子 主査（融資課）

納内地区



【上段・左より】 吉田 拓哉 主査（深川支所営農課）
畠中 将希 係（深川支所営農課）
白川 航 係（営農企画課）
【下段・左より】 越智 順哉 課長（資材推進課）
一戸 栄治 主査（融資課）
上埜 祐輝 係（渉外課）

多度志地区



【上段・左より】 斉藤 基 課長（深川支所営農課）
正田 佳子 主査（深川支所営農課）
畠中 将希 係（深川支所営農課）
【下段・左より】 松本 定幸 課長（営農企画課）
畠山 倫太郎 係（資材推進課）
山田 睦未 係（融資課）
千石 倖輔 係（渉外課）

雨竜地区

南盛



【左より】米倉 亮 主査（雨竜支所営農課）
田中 大治 主査（雨竜資材課）
長谷川正治 課長（金融共済雨竜支所）

東栄



【左より】佐藤 恭丞 係（雨竜支所営農課）
中川 留美 主査（雨竜資材課）
長谷川正治 課長（金融共済雨竜支所）

西



【左より】川田 博行 課長（雨竜支所営農課）
加賀美政俊 課長（雨竜資材課）
青山 慶生 係（金融共済雨竜支所）

中央



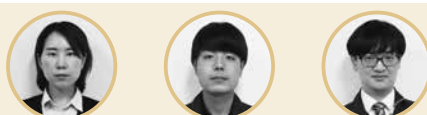
【左より】伊藤 勝成 主査（雨竜支所営農課）
加賀美政俊 課長（雨竜資材課）
青山 慶生 係（金融共済雨竜支所）

本牧



【左より】藤本 篤 係（雨竜支所営農課）
田中 大治 主査（雨竜資材課）
中村 元 係（金融共済雨竜支所）

北友



【左より】佐野美弥子 係（雨竜支所営農課）
小田嶋祐牙 係（雨竜資材課）
中村 元 係（金融共済雨竜支所）

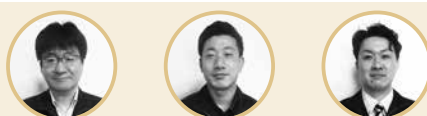
北竜地区

碧水・ 岩村



【左より】三宅 創 主査（北竜支所営農課）
武田 裕二 課長（北竜資材課）
小笠原 清 審査役（金融共済北竜支所）

美葉牛・ 古作



【左より】荒田 勇次 課長（北竜支所営農課）
長内 大貴 係（北竜資材課）
古木 亮裕 主査（金融共済北竜支所）

板谷・ 和



【左より】渡辺 拓也 調査役（北竜支所営農課）
尾崎 壮 係（北竜支所営農課）
鹿島 友美 係（北竜資材課）
松井 修司 課長（金融共済北竜支所）

西川・ 三谷・ 恵竜



【左より】山田 雅典 係（北竜支所営農課）
内村 奈緒 係（北竜支所営農課）
阿部 龍弥 係（北竜資材課）
松井 修司 課長（金融共済北竜支所）

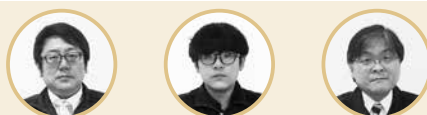
幌加内地区

南幌・ 幌中



【左より】小野 齊 審査役（幌加内支所営農課）
嶺岸 智也 係（幌加内支所営農課）
前野 尚弘 課長（幌加内資材課）
本田 幸永 課長（金融共済幌加内支所）

幌中・ 幌里



【左より】墓田 準也 主査（幌加内支所営農課）
宮田 大輔 係（幌加内資材課）
大島 幸男 調査役（金融共済幌加内支所）

幌里・ 北幌



【左より】前田真作之 課長（幌加内支所営農課）
岩本貴誉恵 主査（幌加内支所営農課）
齋藤 悠介 係（金融共済幌加内支所）

事業部 地区担当・作物別担当

販売部農産課



秋山 眞輝 課長
そば



荻口 達矢 主査
小豆
雑穀



佐野 雄平 主査
小麦
大豆



辻 聖也 係
馬鈴薯



渡部 翔也 係
てん菜
そば



和田 蒼士 係
てん菜
小麦
大豆

青果部青果課



河原 秀昌 課長
玉ねぎ 他
(青果物全般)



楠木 貴博 主査
長いも
南瓜
アスパラ
とまと
百合根
にんにく
ほうれん草



川本 雄太 主査
北斗メロン
胡瓜
インゲン
豆類
マダーボール
スイートコーン



浅沼 昭博 主査
暑寒メロン
マダーボール
スイートコーン
長ネギ
インゲン
南瓜
アスパラ



柏倉 隆芳 係
旬菜



植田 集斗 係
いちご
ピーマン
長ネギ
ミニトマト
果樹
ワインブドウ

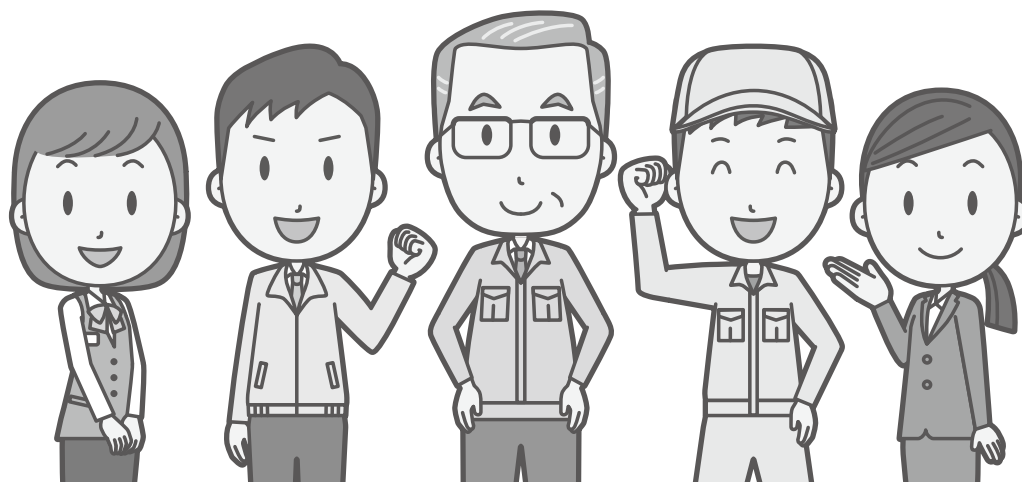


稲田 集哉 係

ひまわりメロン
ひまわりすいか
いちご
インゲン
アスパラ
とまと
スイートコーン



藤川 憂也 係



農業振興部からのお知らせ

巡回ドックのご案内

あなたの健康は家族の幸せの第一歩!!
年1回のドック受診をおすすめいたします。

巡回ドック日程と場所

8月3日(水)	J Aきたそらち 本所 営農センター	深川市深川町字メム10号線山3線5850番地
8月4日(木)	J Aきたそらち 雨竜支所	雨竜町字満寿30番地の193
8月5日(金)	J Aきたそらち 北竜支所	北竜町字和36番地3

巡回ドック健診項目

※以下項目は、一定の基準により医師が必要と認めた場合に実施します。

基本的な項目 特定健診、がん検診

心電図、眼底検査、貧血検査、血清クレアチニン検査

巡回ドック検診料金

※加入保険により検診料金が変わります。

市・町	国保	後期高齢者医療	社保(本人)		社保(家族)	
			34歳以下	35歳以上	39歳以下	40歳以上
深川市	17,270円	17,270円	16,500円	18,865円	16,500円	17,270円
雨竜町	19,570円	18,932円	16,500円	18,865円	16,500円	18,932円
北竜町	17,160円	17,160円	16,500円	18,865円	16,500円	17,160円

※国保で39歳以下の方は16,500円となります。

市・町・JAの助成後の検診料金

※JA助成金(5,000円)対象は、正組合員及び同居している家族・農業に従事している家族です。
准組合員の方は対象外です。
※社会保険の方の金額は、協会けんぽへ申込後の金額です。

○深川市

年度末年齢	国保	後期高齢者医療	社保(本人)	社保(家族)
34歳以下	11,500円	-	11,500円	11,500円
35歳～39歳	11,500円	-	2,169円	11,500円
40歳～74歳	0円	-	2,169円	0円
75歳以上	-	2,150円	-	-

※以下項目を、一定の基準により医師が必要と認め検診を実施した場合は別途料金がかかります。ただし、国保で40歳～74歳の方は市の助成があります。心電図1,430円、眼底検査638円、貧血検査232円、血清クレアチニン検査110円

○雨竜町

年度末年齢	国保	後期高齢者医療	社保(本人)	社保(家族)
29歳以下	11,500円	-	11,500円	11,500円
30歳～34歳	0円	-	3,030円	0円
35歳～39歳	0円	-	2,169円	0円
40歳～74歳	0円	-	2,169円	0円
75歳以上	-	0円	-	-

○北竜町

年度末年齢	国保	後期高齢者医療	社保(本人)	社保(家族)
34歳以下	11,500円	-	11,500円	11,500円
35歳～39歳	11,500円	-	2,169円	11,500円
40歳～74歳	5,010円	-	2,169円	5,010円
75歳以上	-	12,160円	-	-

※以下項目を、一定の基準により医師が必要と認め検診を実施した場合は別途料金がかかります。

心電図1,430円、眼底検査638円、貧血検査232円、血清クレアチニン検査110円

*****留意事項*****

- 各市町からの助成を受けるためには、検診結果が各市町に提供されることに同意する事がが必要です。
- 上記以外に前立腺がん検診やB型・C型肝炎検査などのオプション検診が用意されております。
- 令和4年4月1日以降発行の「特定健康診査受診券」を、すでに掛かりつけの病院等で使用された方につきましては市町の助成金はありません。
- 巡回ドック受診の際には「健康保険証」と「特定健康診査受診券」を忘れずにご持参下さい。
- 新型コロナウイルス感染防止対策として受付時間と人数を指定させていただきます。

待合スペースの密集状態防止措置のため、ご希望時間に添えない場合がございますが何卒ご理解の程お願いいたします。

☆お申し込み方法や日程などの詳細につきましては、各支所の人間ドック担当者へお問い合わせ願います。



石田邦雄の

農業紡ぎ愛

第21回

人の確保と定着化に向けて

4月16日のHBC TVの「あぐり王国」で貴J Aが「新たな働き方」ということで取材をされておりましたね。「パラレルノーカー」：人の確保に苦しむ組合員の皆さんのパートナーとして、職員の方にとりましても大事な視点の一つかと思います。ちなみに「パラレル」とは「並行」などと訳され、最近では副業に関連しよく耳にするようになりました。こうして日頃お世話になっている企業や人が話題になるということは、わが事のように嬉しく、遠く十勝の空の下から「頑張れ！」とエールを送っていた私でした。

ところで貴J Aにも今年度、頼もしい7名の新たな入組があり、去る4月4日に新入職員研修でメッセージを送らせて頂きました。齢（よわい）70歳を超える私にとり彼らは孫同然の世代です。その新社会人の方々の船出にメッセージを送れることはとても光栄で、講師冥利につきますというものです。例年の新入職員は高卒で女性の方が多かったのですが、今年はそれとは逆で、とりわけ女性は男性陣に混じりたった1人。彼女の気持ちを考えると、研修当初は「何かと心細く居心地が悪いのでは」という、講師である私の心配をよそに物おじすることなく、元気にふるまっていたのを目の当たりにし、逆に勇気をもらった私でした。とはいえ新社会人にとっては、決

して順風満帆の時ばかりではないはずですが、当初は慣れない環境に馴染むのが精一杯で、何かなんだかわからぬままに無我夢中で言われたことをただやるだけ。その為、疲れは尋常ではないと思います。かくいう私も、かつて国鉄（現JR）に入社した頃はまさにその心境でした。くる日もくる日も駅舎や列車内の掃除。「なんでこんなことばかりやらせるんだ。自分は掃除をしに入社した訳ではない。国鉄の職員として切符売りなどをしたいが為に入社したのだ」。そう思うと不満が募る一方で、「いつ辞めようか?」...そうした思いが脳裏をかすめる毎日でした。実は彼らもやがてどこかで、それに似た壁にぶつかると思います。問題はそこでどう対応するかです。「青い鳥を求めて逃げ出すか?」、逆に「なにくそ!」と果敢にチャレンジするかで人生が大きく変わります。人は試練や挫折などを乗り越え成長を手に入れます。すると彼らには「苦難に立ち向かう後者であってほしい」と勝手にジジジとしては願っているのですが。

その研修があつた翌日から2日間、今度は「サムライ塾」の2期生の個別面談をさせて頂きました。彼らは将来の貴J Aを支え次代を拓くサムライの面々です。塾に在籍する2年間の折り返し点にあたり「これまでの自己を振り返り、今後をどうするか?」という“自分みつめ”をしてもらうのも大切と、ジョブカード“という書式を活用して。私は他のJ

Aでも随分とこれに似た作業をさせて頂きましたが、そこで何となくJ A職員の共通項として浮かんでくるのがあります。それは「入組動機の希薄さ」です。総じてJ A職員はその「何故に?」が弱いのです。「この職につきたかった」という「就職」でもなく、「このJ Aに入れたかった」という「就社」でもなく、入組動機が曖昧な人が多く、これは定着化の観点からも非常に重要です。動機がハッキリしていればいるほど、“使命感なり思いが強い”ということに繋がります。それなりに我慢も出来るのですが、弱いとなると転職に結びつく可能性が高いといえます。となると、入組し物事がわからず懸命に頑張っている内はまあよいものの、全力疾走がそうそう続くはずはありません。実体がわかってくるにつれ気持ち的に落ち込み、転職への思いが膨らむという構図になりがちです。今回のサムライ諸君の面談でも入組動機の薄い人が結構おり、実は約半数の方が入組から3年目くらいまでに一気に落ち込んでいるのが実状です。そのサムライ諸君が入組した頃は、どちらかというと「転職を良しとしない時代」で、我慢をするのが当たり前。それに比して現在はどうでしょうか? 「働き方改革」と称され転職は至極一般的となり、副業さえも擲擲される時代です。ある調査によると、入社2年目の人の約半分が転職サイトに登録をしている“という現実があります。この間、親子関係も大

大きく変化し、かつては「もう少し我慢したら」と口にしていた親も、最近では「そんなに大変なら辞めたら」と、わが子の苦勞を見たくないことも手伝って、本人より以上に転職を進める風潮にあります。そうすると人の確保、定着化においての鍵は「自分の子供を就職させたい」：そうした環境を日頃からのように築いていくかです。

これに照らし、さて、

貴JAは、あるいは組合員各位の事業所はいかがでしょうか？



【著者】石田邦雄（いしだくにお）氏

1946年北海道新得町生まれ。（有）石田コンサルタントオフィス代表取締役、めでの研究室主宰。

国鉄、会計事務所を経て中小企業診断士として独立開業。

現在は社会保険労務士、キャリアコンサルタントとして、組織改革や人材育成に携わる。人と企業のマッチングを目指し、中小企業大学校を初めJAカレッジなど、多くの団体、企業と携わる。「教えるよりも考える」、「学ぶより気づく」を柱に、体験学習を交えたわかりやすい研修が特徴。著書に「産業カウンセリング」や「縁を紡ぎ、人を育む」など多数。

健康百科 ばね指の診断と治療

みきた整形外科クリニック 院長 三木田

光



ばね指は手指屈筋腱の狭窄性腱鞘炎とされてきた。

しかし組織学的には炎症細胞はほとんど認めず、靱帯性腱鞘の肥厚、線維化、軟骨化生を認め、病理学的には炎症ではなく変性である。

中年以降の女性に多く、男女比は1…2…6で30歳以上の成人の生涯罹患率は2…2%と報告されており頻度の高い疾患である。手指屈筋腱鞘AⅠ（MP関節）部で生じる屈筋腱と腱鞘の滑走障害であり、最も頻度が高いのは、腱鞘内腔の狭窄をきたす特発性のばね指である。屈筋腱の肥厚・腱鞘滑膜の浮腫や増生を生じる病態（関節リウマチなど）でも発症する。

診断は屈曲位からの伸展時バネ現象を認めれば診断される。腱の滑走障害はMP関節部で生じているが、バネ現象はIP・PIP関節で生じるように見える。重症例では深屈曲すると自動伸展出来ずに屈曲位でのロッキングを呈する。または疼痛に対する恐怖心が強い患者さんでは指の屈曲・伸展拘縮をきたすこともあり、ばね指の診断に難渋することもある。

治療としてはステロイドの腱鞘内注射が著効することが多い、複数回注射する場合は間隔を3…4週間以上開けて行う。ステロイドの頻回注射は屈筋腱の皮下断裂を起こす危険があります。ステロイド腱鞘内注射で症状の改善が得られない時は、腱鞘切開術が必要となります。手術症例は50歳から70歳代が多く、男女比はほぼ1…1となっています。ばね指症状のある方は整形外科でご相談ください。



営農懇談会開催

令和4年3月23日～3月29日

各地区で行われました懇談会内容をお知らせ致します。

●意見要望事項
●対応等

総務関係

●JA決算で目的積立金を取り崩しているが、その理由を教えて頂きたい。

●令和3年度決算において、生産施設部門の収支合計がマイナスとなった為、生産施設積立金の取崩基準に従って取り崩したものです。

●令和4年4月の機構改革で担い手支援室を無くした経緯を教えて頂きたい。

●職員の人員確保が困難であったというのが一番の要因です。担い手支援室はなくなりますが、業務は融資課に引き継がれる為巡回は継続して行っていく予定です。

●深川市内各支所の老朽

化した施設等の建て替えは検討しているのか。

●深川市内各支所の建物の関係については現在協議中ですが、今のところ建て替えの予定は有りません。

農業振興関係

●法人経営をしているが、税申告の関係で法人向けのクミカンコードを設定する事はできないか。

●法人経営は全経営体の1割程度ですので、現状対応はしていません。今後、全経営体に占める比率が高まれば検討したいと考えます。

●JAコネクトはFAXの節約にも繋がるので推進して欲しい。

●JA全体として推進して参ります。

●JAコネクトが新たに運用されるとの事だが、今までの営農支援システムはどのように活用するのか、耕地図面をスマートフォンでも使用したい。

●営農支援システムを運用していますが、現状は主にクミカン取引確認用に使用しています。営農支援システムは畑作地帯のJAで構築したシステムをJA情報センターでアレンジし水田地帯用にと構築を進めて参りました。当JAで使用している農地情報システムの場合、データを活用する場合、開発コストが高む事となり、現在別会社と水稲地帯に順応した営農支援アプリの構築を進めています。

す。耕地図面管理が組合員自ら出来るようなアプリを検討しているところです。

●女性農業者向けに、簡単な機械の使い方やトラクターの止め方等の農機安全講習会を開催した方が良いのでは。

●例年通り機械の取り扱いの注意喚起は文書を通じて行っており、また、女性農業者向け安全講習会の開催に関しては今後検討させて頂きます。



●女性部員が近年減少しており、存続の危機という支部も有ると聞く。部員確保の為にJAも何か対応を行って頂きたい。

●女性部の在り方・メリット等も説明させて頂きながら今後も活動のサポートを行って参ります。



●来年の10月からインボイス制度が適用されるが、JAから説明が有るのか。

●改めて説明会は予定していませんが、JA広報誌に連載でインボイス制度の概要を掲載しますのでご確認下さい。

販売関係

●小麦新品種北見95号について順調に作付けが進んだとき、どの程度で品種切り替えを予定しているのか。

●試験が良い成績で進捗した場合、種子の関係も有りますが5〜7年で切り替えて行きたいと考えています。

●令和元年産米の最終精算で収入と支出が同額で計上され、収入が膨らみ収入保険の補填対象にならないという事が起きた。以前は相殺での入金であったが、今後もこのような経理が発生するのか。

●以前は相殺で入金されていた為、このような事は有りませんでした。消費税の関係で税率が混在する場合は精算が終わり次第、収入と経費を分離して計上する事になりました。NOSAIと協

議したところ、全道的に同じ考え方の為、均衡はとらせていただいているのでご理解頂きたい。

●米の関係で、特徴をつけた販売を行って頂きたい。

●産地として生き残っていく為には、特徴をつけて販売していかなければならないという事は生産組合から意見もいただいているところでもあります。

今後、生産組織も含めて協議を行いながら取り進めたいと考えています。



●今後5年後の米価はどの辺りの価格に落ち着くか教えて頂きたい。

●在庫と需給の関係はありますが、コロナ禍前の安定した価格に最低限戻すよう努力して参ります。

●米穀の販売状況99%（H31年対比）となっているが残りの1%はどのような状況となっているのか。

●米穀の販売状況を示しており、販売数量として前年より1%減少している事を表しています。

●JA集荷率向上の為に施策は何を行うのか。

●組合員皆様のご意見を伺いながら、JAへ多く出荷頂けるよう奨励策の提案を進めて行きたいと考えています。

●輸入資材の高騰などの国際情勢に係り、JAの経営或いは農業者にどのような影響が出るか情報

があれば教えて頂きたい。

●生産資材の多くを輸入に頼る日本は、世界的な穀物需要増加に加えて原油の高騰、さらにはロシアのウクライナ侵攻により大きな影響を受けています。主なものとして、

肥料の原料が一部入手困難な状況がみられました。しかしながら予約内容に応じて早期に輸入先を変更するなどし、本年度使用する肥料原料を確保する事ができました。価格についても共同積立金を取崩し、春肥料は昨年7月からの価格を据置としています。

次年度使用分の肥料価格は現在のところ未定ですが、大幅な値上げが予想され資材費の増加が予想されます。コスト圧縮の為の様々なご提案が出来るよう努めてまいりますので、今後も予約購買にご協力頂きますようお願い致します。



農業振興部からのお知らせ

日本農業新聞

電子版価格が
令和4年8月から
変わります

現在 2,623円

2,403円

情報量と機能はそのままに

電子版の詳細はこちらから→





JA 北海道信連



◆教材本贈呈事業を展開

JAバンクでは、次世代を担う子供たちへの食農教育を支援するため、農業とわたしたちの暮らしをテーマとした教材本とDVDを作成し、道内各地のJAを通じて全道の小学校・特別支援学校に毎年贈呈しています。



令和4年度においても、北海道教育委員会等のご理解、ご協力のもと、全道 1,005校の小学5年生(約4万人)と、20校の特別支援学校へ、教材本等の贈呈を行いました。

JA 共済連北海道



◆資料請求キャンペーンを実施

JA共済ホームページの『ひと・まとめプラン』ページから掛金シミュレーションを行い、資料をご請求いただいた方の中から、抽選で240名様に素敵な賞品をプレゼントします。

キャンペーン第1期は9月30日(金)まで。この機会にJA共済のホームページへのアクセスお待ちしております！



ホクレン



◆第2回 北海道米そり選手権に協賛

2月11日、滝野スノーワールド(国営滝野すずらん丘陵公園)にて、冬の北海道を楽しむイベントとして開催された”米そり(米袋そり)”を使ったレースに協賛しました。

キッズ・ジュニアクラスと、一般クラスの2クラスに分かれ、約200名が120m近くあるコースでタイムを競い合いました。



優勝者には米1俵(60Kg)がプレゼントされた他、飛び賞、ベストドレッサー賞、パフォーマンス賞などあり、会場は大いに賑わいました。

JA 北海道厚生連



◆人間ドック受診のご案内

みなさんは1年に1回、健康診断を受けていますか？道内12か所の厚生病院・クリニックで受診できます。

医療併設型という特性を活かして、がん検診を含めた総合的な疾病予防対策も積極的に展開しています。

検査の項目が充実しており、ご希望で追加できるオプション検診もたくさんありますので、詳しくは厚生連、または各病院のホームページをご覧ください。



組合員の動き

(令和4年4月末日)

		当期首	加入	脱退	当月末
正組合員	個人	1,293	3	16	1,280
	団体	95	3	0	98
准組合員	個人	5,593	9	17	5,585
	団体	274	0	0	274
正組合員戸数		921	0	7	914

JAきたそらち太陽光発電所 発電実績

○令和4年4月実績

○累計(R3.12~R4.4)

発電電力 **68,201kWh**

発電電力 **186,745kWh**

計画対比 + 12,425kWh

計画対比 + 57,574kWh

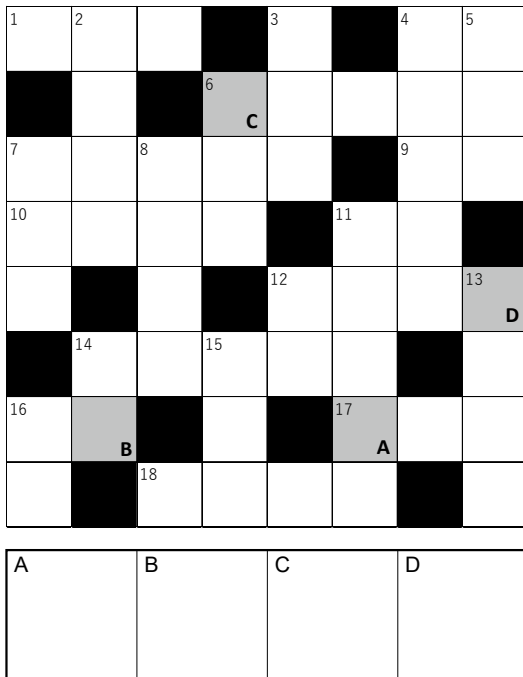
前年対比 + 4,119kWh

前年対比 + 14,981kWh



クロスワードクイズ

提供元:クロスワード.jp



4月号の正解は

「オハナミ」でした。

正解者の中から抽選で3名が選ばれました。

深川市 岡田 幸子 様
深川市 宮田 美加 様
北竜町 小林 俊哉 様

【タテのカギ】

- 2 推理・推察によって結論を導く事。
- 3 歌や踊りなどのもよおしもの。「ミュージカル○○」「トーク○○○」
- 4 特にかわいがっている娘
- 5 暮らすこと。生活する様子。
- 6 自分の名前を書く事。「有名人の○○○をもらう」
- 7 女の神様
- 8 両眼が大きく突き出ている金魚
- 11 左右両方の足
- 12 書かれた文字。書いてまとめたもの。「領収○○」
- 13 十二月。三百六十五日。
- 14 保ち続けること。「結果を○○する」
- 15 外から見た様子。外見。「○○○で判断する」
- 16 動物の骨を包んでいる柔らかな物質

【ヨコのカギ】

- 1 イタリア料理に使うめん類の総称
- 4 物の表面をおおう薄い皮。「鼓○○」「横隔○○」
- 6 別れるときに言う挨拶の言葉
- 7 旋律・歌や楽曲のふし。
- 9 人、鳥、魚、貝以外の小さな生き物。昆虫、寄生虫など
- 10 顔の表面
- 11 森にすむネズミに似た小動物。太くて丸い尾を持つ。
- 12 文書などに自分の氏名を書き記すこと
- 14 本当の名前、実名。
- 16 雨がやんだ後に太陽の反対側に空にできる七色の光の帯
- 17 朝、おそくまで寝坊すること
- 18 おにぎりなどに入っている酸っぱい食べ物。梅を干したものの

応募方法

正解者の中から抽選で3名様に農協全国商品券をプレゼント。ホームページ応募フォーム・ハガキ・FAXで①クイズの答え②住所、氏名、年齢③身近な出来事④農協だよりに対するご意見ご要望を記入の上ご応募下さい。

締切6月30日消印有効で当選者とクイズの答えは令和4年8月号に掲載します。

【送り先】〒074-0015 深川市深川町字メム10号線山3線5850番地

JAきたそらち農業振興部営農企画課

FAXの場合は 0164-22-1228

【ホームページ応募フォーム】URL: http://www.ja-kitasorachi.com/application_form/

※ご本人以外による応募は抽選の対象外とさせていただきます。

五月俳句

● 雨電俳句会

路のとう明日への活力開き初む
自転車止めて一息雪解風
父子の夢又新しき農の春
ふるさとに向かう線路の無くて春
中学生祖母の背丈を越えし春

北川 満江
小山 邦男
松木 五月
宮武めぐみ
吉見サヨ子

● 「道」俳句会 北電支部

穀雨かな異常気象のなき事を
田の恵み啜え白鳥帰る旅
剪定の音と触れ合う里の風
小鳥引く見守ることに限りあり
郭公が鳴いて農家の応援歌
幼き日エゾエンゴサク密を吸う
種浸す亡夫の両手土の色
仰ぎ見る未来の子等や鯛幟

山本 玲子
山岸 正俊
阿部れい子
吉尾 広子
山下 好晴
中島 雅子
宮脇美和子
佐藤美智子

● 土筆俳句会

大声で挨拶するは葱坊主
蓮の葉や鯉の口開く昼下がりに
いただいた桜の枝を調える
鯉のぼり泳ぐ百匹町起こし
株増えし花よ大事と草つまむ
苗代は大雪山の水湛ふ
幼な日の船酔い気分青田波
種蒔きし無口の夫が笑み返す
師の詠草胸に分厚く八重桜

高尾美津子
池田 美知
山川 輝子
南川富美子
佐藤英三子
滝口富美子
菅原 優子
森田裕美子
小橋 厚子

第4回理事会〈令和4年4月7日開催〉以下の事項について決議・承認されました

1. 関係団体等諸会議について

議案第1号 組合長、専務、常務の選任について
 議案第2号 代表理事の選任について
 議案第3号 地区代表理事の選任について
 議案第4号 委員会委員の構成について
 議案第5号 理事の順位の決定について
 議案第6号 理事報酬額及び支給方法の決定について
 議案第7号 退任役員に対する役員退職慰労金の支給について

議案第8号 常勤理事の事務引継に係る立会人の指名について
 議案第9号 役員と組合との取引基準について
 議案第10号 総代選挙各管理者、立会人等の決定について
 議案第11号 行政庁への業務報告書の提出について
 議案第12号 組合員の出資金持分譲渡について

第5回理事会〈令和4年5月9日開催〉以下の事項について決議・承認されました

1. 関係団体等諸会議について
 2. 内部監査報告について
 3. 組合員の加入脱退について
 4. 財務報告及び事業実績について
 5. JAきたそらち災害対策組織図及び緊急時連絡先について
 6. JAバンク基本方針に基づくJA財務モニタリングの報告について
 7. 職員の人事及び業務事故について
 8. パワーハラスメント防止措置の義務化について
 9. 農作業アルバイトについて
 10. 貸出金の貸付報告について
 11. 令和4年度 共済一斉推進日程について

議案第1号 出資金の持分譲渡について
 議案第2号 令和4年度コンプライアンス・プログラムについて
 議案第3号 個人情報保護法改正に伴う規程類の一部改正について
 議案第4号 自動車運行管理規程の一部改正について

1. 令和4年産 米の取扱いについて
 2. 令和4年産 「玄そば」の取扱いについて

12. 令和4年産米の「生産の目安」及び空知管内調整について
 13. 令和3年度補正 新市場開拓に向けた水田リノベーション事業の申請・採択結果について
 14. 令和4年度 水田麦・大豆産地生産向上事業の申請・採択結果について
 15. 令和4年3月営農懇談会意見・質問報告について
 16. 米在庫状況について
 17. 令和元年産 北竜うるち米最終精算について
 18. 令和3年産 規格外小麦最終精算について
 19. 畜産物の販売実績について
 20. 青果・花き集荷販売実績について
 21. 経済部事業実績について

議案第5号 信用事業及び財産の状況に関する説明書類の縦覧について
 議案第6号 理事に対する貸出承認について
 議案第7号 クミカン貸越極度額の設定について
 議案第8号 貸出金の貸付について

3. 令和4年産 農産物予約前渡金及び概算金について



金融共済部 共済課からのお知らせ

新登場！ 農業者賠償責任共済



農地や農業施設の所有・使用・管理や農作業に起因する損害賠償責任への保障をお考えの方におすすめします！

農業者賠償共済はこんな時にお役に立ちます

～農作業中における損害賠償事例～

事例①

畑で農薬を散布していたところ、薬剤が風にあおられて、隣の農家の畑に飛散し、生育不良となった。
(ドリフト)



損害賠償額 約 510 万円

事例②

肥育している牛が敷地外へ脱走し、走行中の車両と接触、車両に損害を与えた。



損害賠償額 約 70 万円

事例③

草刈りの作業中に巻き上げた小石が付近を走行していた車に当たり、破損させてしまった。



損害賠償額 約 50 万円

※お支払いには所定の条件があります。 ※損害賠償額は J Aグループ調べ

農業者賠償責任共済の3つの特長

安心

幅広い賠償責任をカバー
多くの農業者共通の4つのリスクに対して1つの共済で総合保障。

施設賠償リスク

生産物賠償リスク

保管物賠償リスク

生産物回収費用リスク

シンプル

わかりやすい共済掛金設定
基準となるのは農地面積とご希望の支払い限度額のみ。
3つのプランをご用意しています。

3,000万円コース

5,000万円コース

1億円コース

簡単

自動継続で手間いらず

1年で自動継続するため、面倒な継続手続き等は不要（農地面積に変更がある場合等除く）。



○共済掛金例：共済期間1年

(2022年4月現在)

農地面積	支払限度額		
	3,000万円コース	5,000万円コース	1億円コース
0.5ha未満	5,760円	6,500円	8,050円
0.5ha以上 1ha未満	6,950円	7,850円	9,720円
1ha以上 2ha未満	8,390円	9,470円	11,730円
2ha以上 4ha未満	10,120円	11,430円	14,150円
4ha以上 20ha未満	18,610円	21,010円	26,010円
20ha以上 50ha未満	48,280円	54,520円	67,490円
50ha以上 100ha未満	75,210円	84,920円	105,130円
100ha以上 200ha未満	92,830円	104,810円	129,770円
200ha以上 300ha未満	105,820円	119,470円	147,910円
300ha以上 400ha未満	114,360円	129,120円	159,860円
400ha以上 500ha未満	120,760円	136,340円	168,810円
500ha以上 (以降100haあたり)	+3,690円	+4,170円	+5,160円

POINT !

共済掛金は
必要経費として
計上することが
できます。

※法人は損金算入可能



農業者を取り巻くリスクは身近に存在しており、農地や農業施設の所有・使用・管理、農作業に起因する損害賠償事故が多く発生しているため、農業者賠償責任共済（ファーマスト）のご加入をご検討ください。

お問い合わせは

JAきたそらち

イチヤン本所 TEL 0164-22-6619

音江支所 TEL 0164-25-1111

深川支所 TEL 0164-22-2171

納内支所 TEL 0164-24-2211

多度志支所 TEL 0164-27-2111

雨電支所 TEL 0125-77-2331

北電支所 TEL 0164-34-2280

幌加内支所 TEL 0165-35-2024

※この資料は概要を説明したものです。ご検討にあたっては、「重要事項説明書（契約概要）」を必ずご覧ください。また、ご契約の際には「重要事項説明書（注意喚起情報）」および「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。

【22019990059】

■発行／きたそらち農業協同組合 〒074-0015 北海道深川市深川町メム10号線山3線5850番地 TEL 0164 (22) 6600 FAX 0164 (22) 8611
http://www.ja-kitasorachi.com ■編集／農業振興部 営農企画課 ■印刷／株式会社 須田製版